



エルモス

第31号 (2024.4~2025.3)

ermos



倉敷商工会議所女性会

会長あいさつ



会員の皆様方には、日頃より女性会の活動に、多大なご協力とご支援を賜りまして誠にありがとうございます。

会長という大役を拝命し3年がたちました。

令和6年5月の通常総会において、令和5年度の事業報告、議会決議などが承認され、また任期満了に伴う役員改選の結果、引き続き会長職を任せていただくこととなりました。この重責を改めて痛感するとともに、会員の皆様と共に更なる発展を目指し、精進してまいります。

令和6年1月1日に発生した能登半島地震では、多くの方々が長い避難生活を余儀なくされ、防災の重要性を改めて認識する機会とな

りました。いざという時に、命を守るための知恵や備えを学ぶことの大切さを痛感しております。

皆様のご協力により、様々な事業の開催が叶い、充実した年を過ごすことができたことを大変嬉しく思います。特に、絵画コンクールでは、多くの子どもたちに環境への関心を深める貴重な機会の提供ができ、今後も未来を担う世代に良い影響を与えられるよう努めてまいります。

今後も時代の変化に柔軟に対応しながら、女性ならではの創造力や感性を最大限に発揮し、地域社会の活性化や社会貢献活動に尽力してまいります。また、会員の皆様と共に成長できる組織を築いていきたいと考えております。

引き続き、関係各位並びに会員の皆様の今後益々のご支援とご協力をお願い申し上げます。ご挨拶とさせていただきます。

<商工会議所女性会 活動指針>

わたしたち、商工会議所女性会は、リーダーとして、凛と信をもって連帯し、平和で心豊かな社会を築きましょう。

- 一、リーダーとは、高い志をもって、自己の変革・向上を目指すことです。
- 二、凛とは、情熱・勇気をもって行動し、社業の発展に努め、地域社会に貢献することです。
- 三、信とは、礼節・勤勉を尊び、美しい自然や良き伝統・文化を愛し、次の世代に継承することです。
- 四、連帯とは、女性経営者の友情と信頼の輪を内外に広げることです。

倉敷桜まつり協賛バザー

◇事業委員会◇

倉敷アイビースクエア R6.3.30

今回のイベントのために特別に作った「お花見寿し」、季節限定のお菓子を販売し、新型コロナウイルス感染症の影響で自粛していた接待を5年ぶりに復活させ、お花見だんごと桜茶のセットを提供しました。

来場者からは「(湯に浮かぶ)桜の花びらがきれいで、気持ちも華やかになる」「具材がたくさん入っていて、彩り鮮やかで美味しそう」といった声が聞かれました。



第33回通常総会

◇総務委員会◇
倉敷商工会館 R6.5.23

会員31人が出席、25人が委任状を提出し、令和5年度通常総会が開催されました。竹内照会長は「女性会は、今後も一層の団結力で地域貢献、社会貢献活動を続けていきたい」と挨拶。

令和5年度事業報告並びに同収支決算、役員改選を承認決定。役員改選では、新副会長2人を含む新体制が発表され、退任理事3人に花束が贈呈されました。

続いて、総社商工会議所の清水男会頭による「津波から自分と家族を守る方法」と題した記念講演があり、津波防災カード作成のワークショップなどを交え、今からできる津波災害対策を紹介されました。



県女連令和6年度通常総会

岡山商工会議所 R6.6.21

県内12女性会より約60人が出席し、令和5年度事業報告並びに同収支決算を承認。役員改選では、前年に引き続き、竹内照会長（県女連副会長）、丸山洋子直前会長（同理事）、新任として田仲桂子副会長（同監事）、三宅ひなこ副会長（同理事）が承認されました。

また、令和6年度事業計画並びに同収支予算、令和6年度年間行事予定がそれぞれ承認されました。引き続き、日本政策投資銀行岡山事務所の森脇大輔所長による「岡山の人口問題と女性活躍に向けて」と題した記念講演がありました。



第37回中女連松江大会

ホテル一畑 R6.7.11

中国地方31女性会より247人が参加、当会より6人が参加して松江商工会議所女性会の活動事例や島根県の魅力を学びました。

日野由紀子松江女性会会長の挨拶に続いて、島根県初の女性副知事石原恵利子氏は「今後も女性経営者として、地域の商工業の活性化や、魅力ある地域づくりに大きな役割を果たしてほしい」とエールを送られました。

また、松江女性会の事例発表では、毎年会員から集めた支援物資を地元の社会福祉協議会に寄付する「ひとり一品運動」などの報告がありました。

次回の総会及び大会は山口県防府市で開かれます。



会員親睦会

◇事業委員会◇

ANA クラウンプラザホテル岡山 他 R6.9.6

会員の親睦を深めようと昼食会とミュージカル鑑賞会を開催しました。22人が参加し、和やかな雰囲気の中、楽しい時間を過ごしました。

昼食会は、コース料理を楽しみながら、今後の事業活動や会員増強についての意見交換が活発に行われ、有意義なひとときとなりました。

その後、岡山芸術創造劇場ハレノワに移動し、劇団四季70周年記念公演の「ジーザス・クライスト＝スーパースター」を鑑賞しました。圧倒的なパフォーマンスと壮大な演出で、その世界観に多くの参加者が引き込まれました。



天満屋ふれ愛バザール

◇事業委員会◇

天満屋倉敷店 R6.9.21

会員事業所から集めた遊休品約420点を、15人の会員が販売、会計などを分担して対応し、会員や来場者を楽しんでいただきました。

最後まで粘り強く販売を続けた結果、昨年を上回る売り上げを達成し、イベントは盛況裡に終了しました。本事業の収益は、当会の活動資金として活用するほか、一部は「倉敷市よい子いっぱい基金」等へ寄付し、地域社会に還元していきます。



県女連令和6年会員講演会・同会員交流大会

岡山国際ホテル R6.9.27

県内女性会会員約135人が参加しました。会員交流大会では、各女性会の現状や会員増強など幅広いテーマで意見交換ができました。参加した会員からは「他会との交流を通して課題点の発見ができ、今後の女性会活動の指針を考える貴重な機会となった」と前向きな声が寄せられました。



会員視察研修旅行

◇総務委員会◇
広島方面 R6.10.3

当日はあいにくの小雨模様でしたが、参加者14人が充実した時間を過ごしました。

広島市環境局中工場のごみ処理施設を訪問。建築家の谷口吉生氏によって設計されたガラス張りの近代的な施設内で、巨大クレーンがごみを移動させる様子などを見学しました。同施設は映画「ドライブ・マイ・カー」の舞台にもなっており、参加者からは「ごみ処理施設へのイメージが一新した」といった声が聞かれました。

大竹市の下瀬美術館では、エミール・ガレの作品を中心とした展示を鑑賞。学芸員による解説付きで、アートの深い魅力に触れるひとときとなりました。

近未来的な施設と芸術を堪能した、学びと親睦を深める貴重な機会となりました。



屏風祭協賛バザー

◇事業委員会◇
(株)三楽事務所前 R6.10.19-20

倉敷屏風祭に協賛し、会員や来場者に「秋まつり寿し」や巻き寿司、和菓子を販売。延べ29人の会員が商品の仕分けや販売、配達に協力しました。

初日はあいにくの大雨で例年と比べて来場者は少なかったものの、2日目はすっきりとした秋晴れとなり、商店街関係者や国内外の観光客など、大勢の人が訪れました。

購入者からは「毎年まつり寿しを買うのを楽しみにしている」「巻き寿しや和菓子など商品の種類が豊富でうれしい」と好評でした。

後日、巻き寿しを購入した東京の観光客から「女性会の声掛けが旅行のいちばんの思い出になった」とハガキが届きました。



第56回全女連滋賀全国大会

滋賀県立芸術劇場びわ湖ホール R6.11.7-8

全国326女性会より約2,530人、当会からは3人が参加しました。

開会にあたり畠山笑美子全女連会長は、会員2万人を超える最大規模の女性経営者団体として、ともに明るい未来を築いていくことを呼びかけました。また、小林健日本商工会議所会頭は同時開催の物産展の盛況ぶりに触れ、「日本のGDPは女性会の会員によって向上している。経済活性化に必要不可欠だ」と話され、会場の笑いを誘いました。

なお、次回は東京都で全国大会を開催予定です。



新見商工会議所女性会創立20周年記念式典

まなび広場にいみ R6.11.16

県内女性会から約80人が参加。当会からは竹内会長、丸山直前会長、田仲副会長、三宅副会長、今城理事が出席し、祝意を伝えました。

開会にあたり、新見女性会の田邊順子会長が歓迎のことばを述べられた後、20周年を記念した映像の上映、記念事業の発表がありました。最後は全員で「We are the world」を合唱し、会場全体が一体となってお祝いのムードに包まれました。

記念講演では、岡山大学名誉教授の森熊男氏が登壇され、「身近な『論語』～人生を豊かにするには～」と題し、人生を豊かにする論語の楽しみ方についての講義が行われました。



令和7年新年祝賀会

◇事業委員会◇
倉敷アイビースクエア R7.1.9

ご来賓に正副会頭専務理事を迎え、会員27人と新年のあいさつを交わしました。また、5年ぶりに松永楓山氏による祝舞で盛大に幕を開けました。

開会に先立ち、竹内照会長は「会員からの期待を把握し、これまでの伝統を守りつつも、さらに参加したいと思えるような行事の開催を今後もしっかり考えていきたい」と抱負を述べました。

続いて、中島副会頭の乾杯の音頭で祝宴が開かれました。その中で、今年の干支会員を紹介し、4人に記念品を贈りました。

アトラクションでは、民謡歌手の梅若匡子氏と津軽三味線奏者の山室有史氏による力強い歌声と三味線の響きで会場を盛り上げ、新年の幕開けに相応しい祝賀会となりました。



備前商工会議所女性会創立20周年記念式典

ホテルリマーニ R7.2.14

県内女性会から約60人、当会からは4人が出席しました。

開会にあたり備前商工会議所女性会の金重佳代子会長は「仲間を増やすために、続けていくという美学を胸に何事も楽しみながら行い、大変さを顔に出さず、見ている人が一緒にやってみたいと思ってもらえる組織にしたい」と挨拶されました。その後、20年のあゆみが上映されました。

記念コンサートでは、ソプラノ歌手の馬場裕子氏による「2/14 HAPPY VALENTINE」と題したイタリア、フランス、ドイツ、日本の「愛」にまつわる楽曲を鑑賞しました。

祝宴では、ギリシャ料理と世界の音楽を堪能し、閉宴時には世界旅行をした気分となりました。



令和7年度 行事予定

- 3月30日(日) 倉敷桜まつり協賛バザー
／倉敷アイビースクエア
- 5月21日(水) 第34回通常総会／倉敷商工会館
- 5月26日(月) 視察旅行
／大阪方面[大阪・関西万博]
- 6月27日(金) 県女連令和7年度通常総会・記念講演
／岡山コンベンションセンター
- 7月 8日(火) 第38回中女連防府大会
／防府グランドホテル
- 7月26日(土) 第52回倉敷天領夏祭り
／あちてらす 他
- 9月29日(月) 県女連令和7年会員講演会・吉備楽鑑賞会
／ピュアリティまきび
- 9月(下旬) 天満屋ふれ愛バザール／天満屋倉敷店
- 10月10日(金) 第57回全女連東京全国大会
／ホテルニューオータニ
- 10月18日(土) 倉敷屏風祭協賛バザー／美観地区
～19日(日)
- 11月29日(土) 小学生「環境・ゴミ・省エネルギー問題」
～30日(日) 絵画コンクール／倉敷市民会館
- 1月 8日(木) 令和8年新年祝賀会／倉敷国際ホテル

寄 付



◇令和7年1月

『倉敷市よい子いっぱい基金』

30,000円

倉敷桜まつり協賛バザー、天満屋ふれ愛バザール等の収益金の一部を、子どもたちの健全な成長を願って今年度も「倉敷市よい子いっぱい基金」へ寄付させていただきました。

～新入会員紹介～



氏 名 荒木 美弥子
事業所名 (株)タツシン
業 種 建築(家具・木工事・フローリング)
趣 味 韓国ドラマ鑑賞



氏 名 福武 奈津子
事業所名 弘化産業(株)
業 種 建材加工業
趣 味 花、音楽・映画鑑賞、読書、ゴルフ



氏 名 三宅 清美
事業所名 (有)三宅カンパニー
業 種 不動産賃貸業
趣 味 ドライブ、ドラマ鑑賞



氏 名 佐藤 和子
事業所名 (株)山中石材
業 種 石材業
趣 味 読書、和裁



氏 名 竹内 千晴
事業所名 (株)ミチオショップ
業 種 作業用品販売
趣 味 旅行

小学生 「環境・ゴミ・省エネルギー問題」 絵画コンクール作品展

◇総務委員会◇

倉敷市民会館 R6.1.27(土)・28(日)

倉敷市内29小学校に夏休みの課題として募集し、今年は昨年を超える13校から339点の応募がありました。いずれも子どもの目から見た幅広い環境問題に焦点を当てたものが描かれました。

応募作品の中から倉敷市長賞をはじめ、計31点を優秀作品として選出し、表彰式で賞状と図書カードや後援企業のぬいぐるみなどの記念品を手渡しました。また、応募者全員にシリコンペンケースと大原美術館「みんなのマイミュージアム」のクリップを配布しました。



編集後記

振り返れば、たくさんの行事や他女性会との交流で、思い出深い1年となりました。
原稿編集のご協力、心から感謝申し上げます。

総務委員会

